

南部片富士湖だより

No. 72 平成24年5月21日 発行

北上川ダム統管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976


四十四田ダムさくらまつり 開催

4月29日(日) 北上川ダム統管理事務所四十四田ダム駐車場にて開催され、約2000人が来場し、見事に咲き誇る桜の風情を満喫しました。さくらまつりのステージ部門では、地域の伝統芸能である「川又神楽と川前神楽による演舞会」、「キッズダンスショー」や「キャラクター交流会」も行われたほか、地域の食材や野菜を販売する「ダムサイトマーケット」や、流域市町村などの「情報パネル展示」も行われました。また、会場では「いろいろな水の水質調査」や「まちの保健室」が実施され、ダムサイトでは「ダムこいのぼり」が実施されました。



大賑わいの会場の様子 



 川又神楽と川前神楽による演舞会



キャラクター交流ショー



情報パネル展示



いろいろな水の水質調査




ダムこいのぼり



咲き誇る桜


同時開催された四十四田ダム見学会にはたくさんのお子どもたちが参加しました。 



大人気だった湖面巡視体験 



◎小学生ボート湖面巡視体験では、県内の小学生計57名が体験し、普段見られないダム湖面からの風景を巡視船に乗って見ることができ、新しい発見をすることができました。参加した小学生からは、「ダムが洪水から街を守っていることと、ダムを管理する人が船で見回りしていることを知りました。」との感想があり、体験した子供のご父兄からは、「大人も乗りたいです」との提案もありました。

◎ダム監査廊・発電所見学は、午前の部と午後の部の2回が開催され、子どもから大人まで計67名が参加し、ものしり館にてダムの役割を学んだほか、四十四田ダムの監査廊や岩手県企業局の発電所を見学しました。参加した小学生は、「とても楽しみながら見学でき、身近にあるダムのことがわかって参考になりました」と感想を述べていました。 



ものしり館にて



ダム監査廊

清掃活動実施

5月11日（金）午後より、岩手県立盛岡青松支援学校 高等部と北上川ダム統合管理事務所との合同清掃活動が行われました。

青松支援学校の生徒と先生合わせて44名は先にものしり館でダム概要説明を受けた後、当事務所の職員23名と合流し清掃活動を開始。4つの班に別れ、管理所駐車場から四十四田公園まで約1時間清掃を行いました。

参加者からは、「思ったよりゴミが少なくて良かった」という感想や、「疲れた」と言いながらもやり遂げた喜びからか、元気な笑顔が見られ、有意義な清掃活動となりました。

曇空、肌寒い中での清掃活動、本当にお疲れ様でした！



←集めたゴミ

ゴミの量が少ないという事は、普段から四十四田ダム周辺を利用される方々の多くがマナーを守って下さっているおかげでもあります

※集まったゴミの中にはタバコの吸い殻が多く見られました。周囲を汚すだけでなく、火事にもつながり大変危険です。喫煙される方々は携帯灰皿を持ち歩く等し、ポイ捨てはくれぐれもなさね様お願い致します。

東松園小学校 ダム見学

5月2日（水）盛岡市立東松園小学校4年生59名と先生2名の合わせて61名が訪れました。天気も良く絶好の見学日和となり、満開の桜を見ながら元気いっぱいの生徒達。二班に別れそれぞれのものでのしり館でダムの役割等の勉強をした後、監査廊、発電所、ダム天端の見学をしました。



桜綺麗だね！



凄い迫力！



桜、桜、桜！な今号です。写真は5月2日に撮影。せっかく桜が綺麗に咲いても天候に恵まれない日々が続いていましたが、この日は久々に青空が覗いた瞬間でした。

四十四田の四季を感じて



アズマギク（キク科）

地上に出ている大部分は秋に枯れますが、小さな芽が地面の下に枯れないで残って冬を越し、春になって成長します。

こちらは5月中旬撮影の写真です。桜が散った後でも四十四田周辺には色々な花が咲いています。ぜひ散歩がてら探しに来て下さい。

編集後記

右の写真は職員が湖面巡視の際、船上から撮影した物です。「何とか湖面に降りて近づいて来てくれないものか」と思っていたのですが白サギは頑として動かず…だったそう。サギとしてはむしろ「このアングルから撮って欲しいんだよね」なんて考えていたのかもしれませんが。そう考えながら見てみると、凜とした姿が強調されているこのアングルもなかなか良いですね。（小）



白サギ現る！